

鷺沼が県大会制覇

スポーツ少年団軟式野球

「第37回千葉県スポーツ少年団軟式野球交流大会」が5月9日から6月13日まで、銚子市野球場ほかで開催され、鷺沼マリーンズが優勝を果たした。習志野市のチームの優勝は昭和61年の袖ヶ浦ボーイズ以来、29年ぶり4度目。

大会には県内各地から64チームが参加した。3回戦まで勝ち進んだ鷺沼は、準々決勝戦で大和田タイガース(八千代市)を破り、準決勝戦では大森フライヤーズ(千葉市)に7-1と快勝。決勝戦では子安クラブ(君津市)と対戦した。試合は鷺沼が2回裏に1点先取。3回表、子安に同点とされる。6回裏、鷺沼は先頭の3番浅野が中越二塁打

で好機を得ると、悪投球と5番田尻の中前適時打で逆転し、田尻も6番穴田の犠飛でかえり、3-1で勝利した。投手浅野は7奪三振、被安打3と好投。最優秀選手には田尻浩輔選手、優秀選手に浅野翔太選手が選ばれた。

大会は第34回関東予選大会を兼ねており、鷺沼マリーンズは7月24日から東京都で開催される関東大会に県代表として出場する。また、5月31日から6月14日まで開催された「高円宮賜杯第35回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント千葉県予選大会」では準優勝となった。大会には県野球連盟の各支部から16チームが出場し

た。鷺沼マリーンズは準決勝で柏代表の豊上ジュニアーズに大差で勝利したが、決勝戦で船橋代表の習志野サンデーズに敗れた。

鷺沼マリーンズの秋山駿斗キャプテンは「スポ少大会では初優勝ができてとてもうれしい。初戦から自分たちの守りの野球ができ、



県大会優勝で関東大会出場を決めた鷺沼マリーンズ

男子五中女子二中が優勝

中学バレー春季

平成27年度習志野市中学校バレーボール春季大会が、男子は5月3日に三中、女子は3日と4日に六中ほかで開催された。

男子は五中、女子は三中が優勝した。両チームは準優勝の男子三中と女子四中とともに6月13日からの第

末、勝利した。決勝戦は三中と五中との顔合わせとなり、三中が粘りを見せたものの、五中が第3セットで力を示し優勝した。

女子は予選リーグ、決勝トーナメントともフルセットの接戦が続いた。女子決勝戦はともにストレートで

大会結果は次の通り。

【男子の部】

▽1回戦

七 中2 25-11 25-14 ○東邦中

▽2回戦

五 中2 25-11 25-17 25-17 17 ○七中

三 中2 25-18 25-18 ○二 中

▽3位決定・敗者戦

二 中2 25-16 25-11 ○東邦中